

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 大谷和雄
幹事 池田 隆
会報委員長 浅井 誠寿

No. 43

まことの幸福は人助けから

REAL HAPPINESS IS HELPING OTHERS

1992~93年度 RI会長 クリフォード・L・ダクターマン

第528回例会 平成5年6月15日(火)曇/雨

◇ “それでこそロータリー”

◇ 出席報告

会 員 70(67)名 出席 56名

出席率 83.58%

前 会 6月8日(修正出席率) 100%

◇ ビジター紹介 7名

◇ お誕生日祝福

菅原夫人(6/26)、水野(賀)夫人(6/27)

◇ ニコボックス

杉山 貞夫君 卓話をさせていただきます。

和田 正敏君 雑誌の窓で少し話をさせていただきます。

大谷 和雄君 90周年記念行事に大勢お越し下さいまして有難うございました。

佐野 寛君 6/26(土)10:45~55 CBCテレビ“文化と人”に出演します。

水野 賀統君、菅原 宣彦君 夫人誕生日祝い。

◇ 池田幹事報告

1. 次回例会は夜間例会で午後6時より松楓閣にて開催いたしますので、昼間の例会はございません。

2. 次年度同好会参加のご返事がまだの方は至急事務局までお知らせ下さい。

◇ 小林国際奉仕委員長報告

第2760地区青少年交換委員会より、1994~95年度青少年交換学生募集の依頼がありましたのでご案内申し上げます。

1. 1994. 3~95. 3 1か年交換 地区3~4名
交換先: オーストラリア、カナダ

2. 1994. 8~95. 8 1か年交換 地区13~15名
交換先: カナダの一部、アメリカ

どちらも対象は16~18歳の高校生です。

又、推薦クラブは、来日学生を同数受け入れることが条件となります。ホスト家庭に対しては、月額5万円の補助金が出ます。

申込ご希望の方は事務局までお申し出下さい。

◇ 10周年記念誌 新美委員長報告

4月にお渡しする予定でありました10周年記念誌が大幅に遅れ、皆様にご迷惑をおかけしましたこと、この場をかりておわび申し上げます。

今週18日に出来上がって参りますが、今回は夜間例会ですので、直接皆様の事業所又はご自宅に発送させていただきます。

◇ 次年度竹内出席委員長報告

ロータリー年度は来月よりスタートいたしますが、出席委員会は私と堀江君、林君、三好君の4名が仰せつかりました。

出席というのは7月からすぐ出席率という形で出て参りますので、既に3回の委員会をひらき、そこで決定したものをとりまとめ、皆様にお配りさせていただきました。

大きく変更したのは出席報告の様式です。ポイントは欠席をされる場合、必ず事前に事務局まで連絡して頂くこと、メーキャップは当然の権利です。そして頂くことは大いに結構なのですが、欠席された会員の方々の状況が把握できるように、どなたかどこでメーキャップをされたかを発表することの2点です。一番最後は、ロータリー必携より“必ず出席を”というのを抜翠しましたのでお目直し下さい。

◇ 大谷会長挨拶

ことばのリズム

中日新聞夕刊の「紙つぶて」に三木稔氏が「ことばのリズム」を書いておられます。「日本語の詩や文章の朗読、そして会話からリズムを感じることはほとんどない。ストレス(強弱)、アクセントの法則がないので、だれもが納得できるリズムが生まれようもないのだ。」日本の共通語のアクセントの型は、単語の中に含まれる音の長さ一拍一を高く発音

するか、低く発音するかです。二拍目にあるのが平板式。ミズ、カイシャ。起伏式は、頭高型・中高型・尾高型に分けられます。伝統的な歌はさすがに当時の言葉に忠実に崩れたのは明治以降といっておられます。

有名なスコットランド民謡「ライ麦畑のむこうから」に大和田建樹氏が作詞されたのが「故郷の空」という題で人口に膾炙しています。

あきかぜふき あきかぜふき
 すすむしなくすすむしなく
 おもえばとおし おもえばとおし
 こきょうのそら こきょうのそら
 ああわがちちはは ああわがちちはは
 いかにおわす いかにおわす

左側のアクセントでうたわれますが、ことばとしてのアクセントは右側ではないでしょうか。「輸入したさまざまな国の歌に付けた訳詞が、高低・強弱ともにいい加減なまま大衆に馴染んで法則性を失い、歌の上では、今や日本語はメチャクチャ……芸術家たちは、世間の流れから新たな法則性を編み出し、リズムミクな快い日本語が日常聞けるようになる責任がある。」と。

◇講演

“私とロータリー”

会員 杉山 貞男君



千種ロータリーに入会して10年経ちました。長い様な短い様な変化のはげしい過去でした。入会して間もなく脊椎硬膜破損症の為手術するハメになり、ロータリーには何ひとつお役に立つ事もせずお荷物になり、心苦しく思っています。私達を取りまいてる職業について過去10年間の変化を記します。1980年日本の医薬品メーカーの生産指数は3兆円台でしたが、1992年は5.7兆円と倍近く発展しました。1980年薬局は全国で約66,000軒でした平成3年はやや減少しています。

現在20%弱の軒数でくすりの80%を販売しています。この10年で大変な淘汰が進みました。隣のアメリカは日本と違い国の制度で医薬分業が施行され、ドラッグストアは約10兆円の売上がありますが、人口が日本の倍あるにもかかわらず薬局数は5万軒以下です。そしてドラッグストアのウォールグリーン(全米1位のチェーンの企業名)を筆頭に

僅か20社で全米のくすりの50%以上を販売しています。21世紀へむけて医薬品メーカー、卸、小売はますます淘汰されて行く背景があります。

日本の国民医療の患者数の伸び、この10年は病院141%、診療所85%、医療費病院196%、診療所133%です。環境はこれから一段ときびしさを増し苦難を余儀なく強いられると思います。

《雑誌の窓》

今年度始めから「雑誌の窓」のスピーカーに当たっていることは、わかっていることで雑誌はだいたいとっていてバラバラとめくっていたが、読んでなく当日を迎えてしまった。

どうせならばと事務局より過去10年間の5月号をとり寄せ、時代の移り変りをみてみた。

表紙は常に日本文化のものばかりとっていたが87年～90年までは、洋画(モネ、セザンヌ、ETC)であった。

宣伝も10年間変わらなかったのは、雑誌の中頃にあるダイナースクラブの広告であったこと、又、9年間続いたおもて表紙うらの洋服の壺番館の広告が今年から姿を消したこと、1986年まで雑誌の中程にあったローレックスの広告が87年より裏表紙のうらに変わったこと、等です。特集を観てみると1984年は竹下登大蔵大臣が「日本経済とその役割」を講演している。

89年までは国際社会に於ける日本人のあり方のような発表が多かった。89年からは、日野原先生(聖路加病院院長)

「老いを考える」に始まり、青少年の問題、人口増加の問題、そして地球の危機がテーマとなってきた。

考えてみますと、世の中の流れに先がけた斬新な中味の濃い内容であることをあらためて感じることもなりました。

今後は、もっと積極的に読むこととしたいと考えています。

担当 和田 正敏君

==== 麻雀会 =====

(於:松楓閣 6/15(火))

RANK	NAME	MARK
優勝	成田 良治	+65,000
2位	太田 茂	+38,000
3位	山本 眞輔	+17,000
B B	鈴木 理之	-42,000

この結果、1992～93年度麻雀会会長杯取切戦優勝者は太田 茂君に決定しました。

おめでとうございます。

◇例会変更のお知らせ

名古屋中RC 6/28(月)第3回親睦例会の
 為、18時より

◇次回例会(6月22日)

夜間例会(松楓閣にて18時より)

◇次々回例会(6月29日)

友愛の日(立食)